

薄型給排気筒セット FF-49-02E 工事説明書

⚠️ 注意

- 工事を行う前にこの「工事説明書」をよくお読みの上、指定された工事を行ってください。
- 作業時は手袋などの保護具を着用してください。

- この工事説明書は工事終了後、必ずお客様にお渡しください。

付属品の確認

- 梱包されている付属品に不足のないことを確認してください。

給排気筒(内) (1個)	給排気筒(外) (1個)	屋外側パッキン (1枚)	屋外フランジ (1個)	給気ホース(φ50) (1個)	ホースバンド (2個)	給気ホース口 (2個)
排気エルボ (φ49-φ50) (1個)	断熱カバー (1個)	木ねじ (φ5×L30) (4本)	ストッパーリング (1個)	ねじ (φ3×8) (1本)	工事説明書 (本紙)	

据付け

据付場所

- 給排気筒は外気に通じる壁に取付けてください。
- 人通りの激しいところや、雪や風の吹き溜まりになるような場所、ツララの真下になるような場所には取付けないでください。
- 給排気筒の周囲や近くに、危険物や障害物のないところを選んでください。

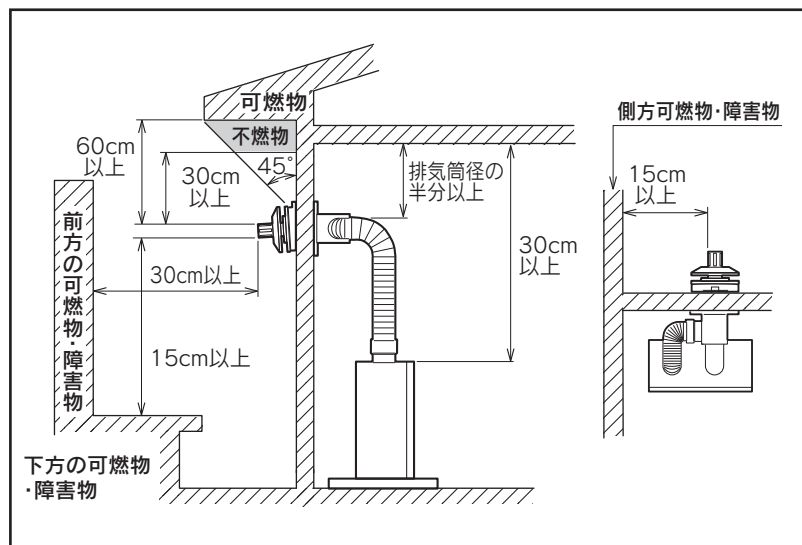
据付寸法と注意

- 給排気筒の標準据付寸法は下図のすべての寸法を満足させる位置に取付けてください。
- 寒冷地(積雪地域)では、地表面から給排気筒までの距離をできるだけ大きくとって給排気筒が雪やツララで閉塞されないように注意してください。
- 給排気筒と上方可燃物は60cm以上(不燃物のときは30cm以上)離してください。
- 給排気筒と側方可燃物・障害物とは15cm以上離してください。
- 前方に塀や建物があるときは、給排気筒と前方可燃物・障害物は30cm以上離し、かつ上方及び側方に気流を阻害する障害物がないようにしてください。
- 給排気筒下面は地面などから15cm以上離してください。

取付壁厚

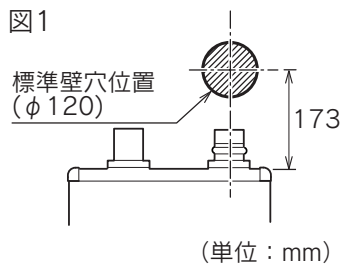
- 取付けできる壁の厚さは160~300mmです。
- 標準給排気方式以外にも設置条件によって、排気管エルボと給気ホースを延長して取付けることができます。その際に必要な部品は単品でお求めになれます。延長限度は機器本体の「工事説明書」をご覧ください。

標準据付例



給排気筒の取付け

1. 穴位置は図1に示す位置にあけてください。

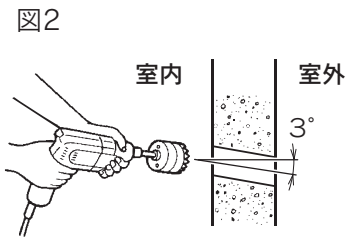


2. 給排気筒の穴位置を決め、壁の穴あけ中心に印をつけてください。

！注意

穴は必ず約3°の勾配で下向きにあけてください。雨水が機器内に入って異常燃焼したり、室内や壁内に浸入することがあります。

- 印を付けた位置に直径120mmの穴を室内から室外に向けて、下向きに約3°の勾配であけてください。(図2)
- 穴をあけるときは、壁内の鉄筋、電気・電話配線、ガス・水道配管に十分注意してください。

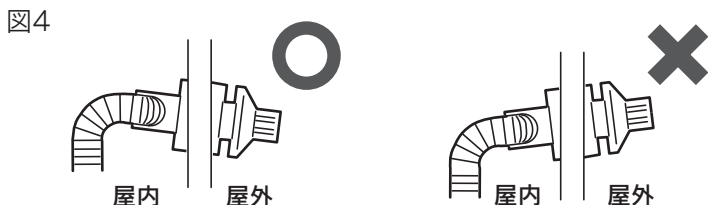
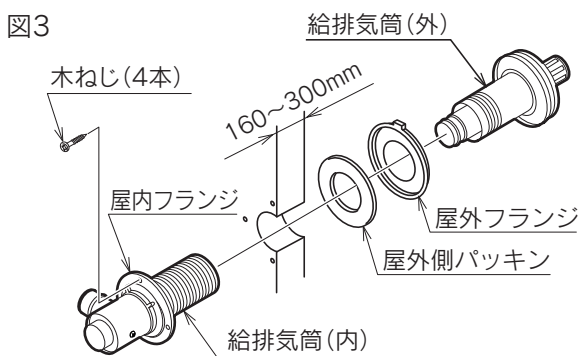


3. 給排気筒を取付けてください。

！注意

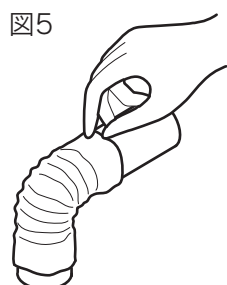
給排気筒の取付け完了時に給排気筒が約3°の下向き勾配になるように、屋内フランジ、屋外フランジの取付けの向きに十分注意してください。雨水が機器内に入り異常燃焼の原因になったり、室内や壁内に浸入することがあります。(図4)

- 給排気筒(内)を壁穴に挿入し、屋内フランジを壁に固定(木ねじ4本)してください。(図3)
※屋内フランジの上下の向きに注意してください。「上」の文字がある方が上側になります。
- 給排気筒(外)に屋外側パッキンと屋外フランジをはめ込み、外側から給排気筒(内)に押し込み、止まったところから更にねじ込み固定します。
※屋外フランジの上下の向きに注意してください。「上」の文字がある方が上側になります。



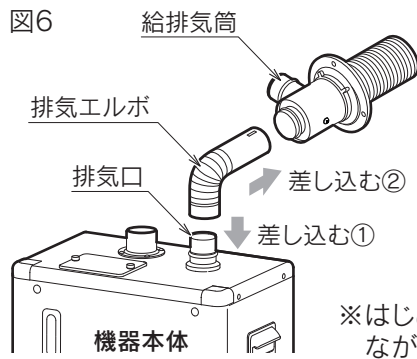
4. 断熱カバーを取付けてください。

- 排気エルボに断熱カバーをかぶせてください。(図5)



5. 排気エルボを接続してください。

- 給排気筒、排気エルボにOリングが付いていることを確認し、給排気筒と機器本体の排気口接続口間を、排気エルボで接続してください。(図6)
- 接続部は30mm以上差し込んでください。差し込み寸法が短いと排ガスが漏れるおそれがあります。



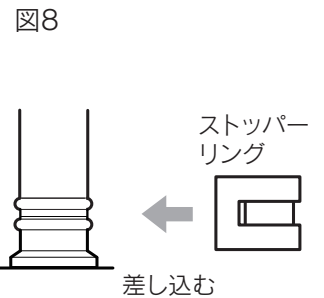
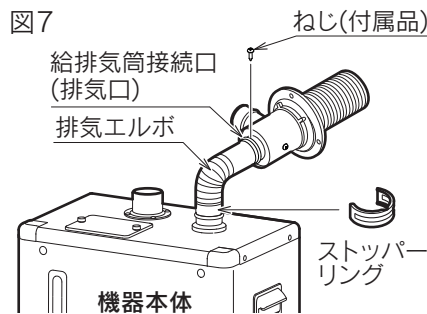
※はじめに①を組付け、機器をずらしながら②を差し込む

6. 排気エルボを固定してください。

！注意

給排気筒の排気口と給気口の接続に間違いがないことを確認してください。

- 給排気筒接続口のねじ固定位置に直径2.3mmの穴をドリルであけ、付属のねじで固定してください。(図7)
- 機器本体側はストッパーリングを差し込み固定してください。(図8)
- 断熱カバーをストッパーリングまでかぶせてください。

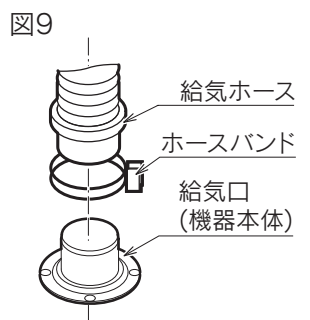


7. 給気ホースを接続してください。

！注意

排気エルボと給気ホースは必ず5cm以上離してください。

- 給気ホースに給気ホース口を組付け、機器本体の給気ホース接続口及び給排気筒の給気口に差し込み、ホースバンドで固定してください。(図9)
- 給気ホースは排気エルボに当たらないようにしてください。



8. 排気管抜け検知用リード線を接続してください。

- 排気管抜け検知用リード線を機器本体からのばしてください。
- 排気管抜け検知用リード線先端の端子を、給排気筒(内)に組付けの端子取付ねじをはずして固定してください。(図10)
- 余分なリード線は、出荷時にリード線を束ねていたビニル帯を使い機器外で束ねてください。

図10

